

てんどう

1.15

No. 163

社会福祉協議会だより



共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち

「広げよう つなげよう 地域の助け合い」

10月8日、市総合福祉センターと市健康センターの2つの会場で「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2016」が開催されました。市総合福祉センターで行われた福祉のまちづくり講演会では、公益財団法人さわやか福祉財団の理事長である清水肇子氏を講師にお招きし、「広げよう つなげよう 地域の助け合い」をテーマにご講演いただきました。講演のなかでは、介護保険の介護予防・日常生活支援総合事業の重要なポイントである住民主体の支え合いによる地域づくりをどのように進めていくべきかについて、全国の事例を交えながらお話いただきました。当日は、多くの地域社会福祉協議会の関係者や民生児童委員、地域住民も参加し、非常に有意義な講演会となりました。

- P.2 新年のごあいさつ
表彰受賞者のご紹介
- P.3 トピックス
- P.4 福祉施設でボランティアしてみませんか？
- P.5 はじめませんか？介護支援ボランティア
- P.6 さわやか健康教室のお知らせ
福祉サービス利用援助事業のご案内



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。



新年のごあいさつ



社会福祉法人
天童市社会福祉協議会
会長 名佐原雅治

新年明けましておめでとございます。
希望に満ちた輝かしい新年を迎えられた皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈りいたします。
少子・高齢化の進行をはじめ、社会が大きく変化中、地域住民の生活課題は、複雑多様化しています。「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めるために、昨年、地域活動を支える三百三十二名の福祉推進員が委嘱されました。また、十二月には民生・児童委員の一斉改選があり、百二十五名の方が選任されました。
天童市社会福祉協議会は、皆様と連携を図って地域福祉の推進に邁進していきたいと思っております。
昨年は、自然災害が相次いで発生した年でした。最近の自然災害は、時と場所を選びません。そうした状況を踏まえ、十月二日に市立高嶺小学校グラウンドで天童市総合防災訓練が行われ、関係団体の協力を得て「災害ボランティアセンター」設置運営訓練を実施いたしました。参加者は、設置の判断基準となる情報収集が大切と説明を受けて、真剣な表情で本番さながらの訓練をしました。
「社会福祉法等の一部を改正する法律」が平成二十八年四月に施行され、社会福祉法人に求められる役割は、ますます重要になっています。平成二十九年四月からは、全ての社会福祉法人に地域における公益的な取り組みを行うことが責務化され、四月からは新しい評議員・役員制度により運営されることになりました。天童市社会福祉協議会においても、定款の一部改正が必要になり、事務手続を進めていますので、ご理解とご協力をお願い致します。
「共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる福祉のまち」を目指して、皆様と共に新しい年を歩んでいきたいと思っております。
市民の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉功労者等 表彰受賞者紹介

それぞれの大会で日ごろの社会福祉活動が認められ、表彰等を受賞した皆さんをご紹介します。(敬称略)

「第五十一回山形県老人福祉大会」

期日 平成二十八年八月三十一日
会場 河北町総合交流センターサハトベに花

《知事感謝状》

・兼子 忠雄 (成生 幸せ会)
・土屋 昭作 (久野本 長寿会)

《県老人クラブ連合会会長表彰》

・赤塚喜久雄 (下貫津 恵比須クラブ)
・桃園久四郎 (大清水 清寿会)
・富樫 茂 (出田原老人クラブ)
・兼子 忠雄 (成生 幸せ会)
・東海林昭六 (成生 幸せ会)

「いきいき・ふれあい健康福祉まつり二〇一六」

期日 平成二十八年十月八日
会場 天童市総合福祉センター

《天童市社会福祉功労者表彰》

・水戸部光昭 (市社会福祉協議会理事)
・熊澤 義也 (市社会福祉協議会評議員)
・松田 義子 (市福祉推進員)
・角張 拓夫 (市福祉推進員)
・三浦ヒサ子 (市福祉推進員)
・増子 貞 (市福祉推進員)
・石沢とし子 (市福祉推進員)
・佐藤 富子 (市福祉推進員)
・矢萩とし子 (市福祉推進員)
・大木 廣子 (市福祉推進員)
・佐藤 博 (前市福祉推進員)
・沼澤志野富 (前市福祉推進員)
・渡部 弘二 (前市福祉推進員)
・佐藤 泰子 (市母子寡婦福祉連合会前副会長)
・小野 喜悦 (市身体障がい者福祉協会評議員)
・大友 信男 (ふれあいまちづくり講座講師)
・熊澤 キヨ (福祉サービス利用援助事業生活支援員)
・天童押し花サークル (ふれあいまちづくり講座講師)
・天童昔語りの会 (ふれあいまちづくり講座講師)

「第六十六回山形県・県民福祉大会」

期日 平成二十八年十一月七日
会場 長井市民文化会館

《県知事表彰》

・渡邊 勝徳 (市社会福祉協議会職員)
・松田 栄 (市社会福祉協議会職員)

《大会会長表彰》

・加藤由紀子 (市社会福祉協議会理事)
・熊澤 充昭 (紅花ホーム職員)
・後藤昭一郎 (ふれあいまちづくり講座講師)
・荻野奈緒美 (ふれあいまちづくり講座講師)
・軽リズム体操クラブ (ふれあいまちづくり講座講師)
・市食生活改善推進協議会蔵増支部 (地域ボランティア)

《県社協会長感謝状》

・木村 栄孝 (生活困窮者への寄付)

ご寄付ありがとうございます

平成28年9月11日～平成28年12月15日分

◆天童市社会福祉基金

・(株)アトムプロダクション様 (50,000円)

◆生活に困窮している方のために

・全国有機農法連絡会様 (米1kg×20袋)

※天童市社会福祉基金は、社会福祉向上に資する諸事業及び福祉事業の促進を図ることを目的として設置しています。

トピックス

『がんばっています!!天童市福祉推進員』

～各地区で福祉推進員研修会を開催しています～

天童市福祉推進員の研修会が現在、各地域で活発に開催されています。これは、福祉推進員の資質向上と地域福祉を充実することを目的に、福祉推進員連絡会と地域社会福祉協議会が開催しているものです。

研修会では、自治会長や民生児童委員との連携や地域社協事業、いきいきサロン等への参加・協力について再確認し、各自の活動状況を情報交換する他、介護保険制度や地域包括支援センター、生活困窮者自立支援センターの説明等、行政や専門機関の講話を聞いて、研鑽を深めています。

天童市福祉推進員は、市内に332名の方が委嘱され、自治会や民生児童委員と協力しながら、地域の福祉ボランティア活動や見守り・声掛け活動等を実践しています。今後も皆様のご理解をお願いいたします。



10月22日津山地域



11月21日山口地域



11月22日天童南部地域

上杉氏の城下町、米沢旅行に行ってきました♪

避難者支援事業

秋終盤を迎えた11月中旬に、天童市で避難生活を送られている方を対象に「避難者のつどい」を開催しました。

紅葉の鮮やかさがひととき目立つ街並みを眺めながら、あっという間に米沢に到着。早目の昼食交流会の後、上杉神社へ。ボランティアガイドさんの説明を聞き、歴史の重みを実感しながらの参拝となりました。普段交流がない方も旅行では自然と話をすることができ、とても楽しい旅になりました。

天童市社会福祉協議会では、今後も避難生活を送っている皆さんが楽しく、そしてゆったりと過ごせるような場を企画していきたいと思います。随時お知らせいたしますので、是非ご参加ください。



障がい者・高齢者の立場になって学ぶ

福祉のこころ実践校事業

11月9日(水) 国土交通省東北運輸局山形運輸支局が主催する「交通バリアフリー教室」がJR天童駅を会場に開催されました。

津山小学校の5年生20名が、高齢者や視覚障がい者の疑似体験と歩行介助の体験をしました。体験を終えた子どもたちからは、「視覚障がい者体験では、何も見えなくて怖かった」、「声や点字ブロックが頼りになった」、「今回の経験を活かして困っている人を助けたい」等の感想が述べられました。

今回の「交通バリアフリー教室」は、子どもたちにとって、高齢者や障がい者、児童などすべての人が共に暮らすというノーマライゼーションの実現に向けた学びの場になりました。



福祉施設でボランティアしてみませんか？①

ラ・フォーレ天童（道満）

☆介護支援ボランティア登録施設

介護老人保健施設

・環境整備、話し相手、歌や踊りの披露

担当 青柳

電話 023-653-8211

グループホーム

・環境整備、話し相手、歌や踊りの披露、散歩、編み物

担当 水戸・佐藤

電話 023-658-8707

きらめきの里（山口） デイサービス

・話し相手、ゲームや手芸の手伝い

担当 武田

電話 023-665-5803

ショートステイ

・話し相手

担当 押切

電話 023-665-5802

地域密着型特別養護老人ホーム

・歌や踊りの披露、手芸や工作の手伝い、話し相手

担当 落合

電話 023-665-5333

ソーレホーム天童 デイサービス（桜町）

・行事での歌や踊り、マジックなどの披露、話し相手

担当 塩野

電話 023-674-6600

リハビリ特化型デイサービス カラダラボ（老野森）

・話し相手、将棋の相手

担当 石山・押野

電話 023-665-5893

介護予防センター 歩くつるかめ（北久野本）

・手芸や工作の指導

担当 斎藤・岡沢

電話 023-674-0348

羽陽の里たかだま（高嶺）

・行事での歌や踊り、演奏の披露、趣味や特技の発表、話し相手

担当 伊藤・渡部

電話 023-674-8711

天童デイサービスセンター となりのつるかめ（小関）

☆介護支援ボランティア登録施設

・環境整備、話し相手、歌や踊りの披露

担当 小山・水戸

電話 023-676-7755

天童デイサービスセンター つるかめ（小関）

☆介護支援ボランティア登録施設

・囲碁や将棋の相手、話し相手

担当 馬場

電話 023-654-6478

特別養護老人ホーム 短期入所生活介護事業所 さくらホーム天童（芳賀）

☆介護支援ボランティア登録施設

・行事での歌や踊り、楽器の演奏、合唱などの披露、話し相手

担当 浅井

電話 023-651-8733

デイサービスかがやき（成生）

・歌や演芸の披露、手芸工作の手伝い

担当 公平

電話 023-654-1882

介護付有料老人ホーム はなことば天童（南小畑）

・趣味や特技の披露

担当 奈良崎

電話 023-674-9555

小規模多機能型居宅介護事業所 フラワーきため（北目）

・話し相手、創作活動などの手伝い

担当 押野・土田

電話 023-666-8815

小規模多機能・グループ ホームつばさ原町（原町）

・囲碁や将棋の相手、話し相手

担当 武田

電話 023-665-0850

明幸園

デイサービスセンター（矢野目）

☆介護支援ボランティア登録施設

・話し相手、趣味活動の指導

担当 斉藤

電話 023-653-1530

くわのまちデイサービス（鯉ノ町）

☆介護支援ボランティア登録施設

・話し相手、作品作りの指導や手伝い

担当 工藤

電話 023-651-5823

ハートステーション西原 グループホーム（乱川）

☆介護支援ボランティア登録施設

・話し相手、環境整備、歌や踊りの披露、畑仕事の手伝い

担当 福永・岡本

電話 023-658-8477

天童もみじ館（鎌田）

・折り紙、踊りなどの披露

担当 山川・佐藤

電話 023-652-0223

久遠の湯デイサービス（鎌田）

・行事での踊りやカラオケの披露、楽器の演奏

担当 奥山

電話 023-651-5667

福祉のひろば 通所介護事業所（鎌田）

・歌や踊り、楽器演奏などの披露、将棋や囲碁の相手、話し相手

担当 齋藤・菅野

電話 023-651-2759

グループホームライフステーション寺津（藤内新田）

・話し相手、歌や踊りの披露、作品作りの指導

担当 酒井・伊藤

電話 023-656-9630

詳しい内容については、各施設の担当者にお問合せください。

その他のお問合せやボランティア募集等の情報は天童市社会福祉協議会地域福祉係までお寄せください。

■問合せ 天童市社会福祉協議会 地域福祉係 電話 023-654-5156



はじめませんか？

まだまだ元気！だからみんなのために！

介護支援ボランティア！！



★ 介護支援ボランティア活動とは ★

65歳以上の介護保険被保険者の皆様から、介護施設でボランティアとして活躍いただくことで、社会貢献や介護予防を進めることを目的とした制度です。

ボランティア活動をしてポイントがたまると、指定の預金口座に交付金（年間上限で5,000円）が振り込まれます。

*** 活動の流れ ***

①社会福祉協議会でボランティア登録して、活動手帳を受け取ります。

（保険加入、活動先紹介も同時に行います。）



②施設で介護支援ボランティア活動をして、ポイント（スタンプ）をもらいます。



③翌年度、ポイント（スタンプ）を利用して交付金を受け取ります。（受取方法は、口座振込です。）

■問合せ 天童市社会福祉協議会 地域福祉係
電話 023-654-5156

◆受け入れ施設◆

- ・特別養護老人ホーム
- ・老人保健施設
- ・デイサービス等
（市内10ヶ所）

◆対象となる活動◆

- ・レクリエーションの指導、支援
- ・お茶出しや配膳等の手伝い
- ・散歩、外出、移動の補助
- ・行事の手伝いや芸能披露
- ・話し相手
- ・洗濯物整理やシーツ交換等

生活福祉資金貸付制度のご案内

<生活福祉資金について>

この資金は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯の方や、障がい者世帯の方の経済的自立と安定を目指して、無利子又は低利子で貸付を行う制度です。

<生活福祉資金の種類>

①福祉資金

技能習得、転居や住宅補修等に係る費用、負傷や疾病の療養費及びその期間中の生活費、福祉用具や障がい者の自動車購入費用その他の貸付です。

②教育支援資金（日本学生支援機構、母子・父子寡婦福祉資金の奨学金等の貸付制度が優先されます。）

高校、大学、専門学校等の入学や修学に必要な経費の貸付を行います。（学生本人が借受人、親権者が連帯借受人となります。）

③不動産担保型生活資金

65歳以上で配偶者以外の同居人がいない世帯を対象に、持家と土地を担保に生活費を貸付します。

④総合支援資金（失業給付、生活保護、年金等公的給付を受けている場合は対象外。）

生活全般に困難を抱え、継続的な相談支援と一時的な生活資金の貸付により自立が見込める世帯が対象です。

<貸付にあたって>

- ・原則として連帯保証人（県内在住の65歳未満の方）が必要です。世帯への貸付ですので、ご家族構成や家計状況をお聴きします。（所得要件があり所得や負債を証明する書類が必要となります。）
- ・貸付によって家計が改善され、その後の計画的な償還が可能であるか確認します。
- ・申請受付から償還完了まで、社会福祉協議会と担当民生児童委員が相談支援を行います。

<貸付までの流れ>

- ・天童市社会福祉協議会で相談を受け、必要書類を提出いただいた後、山形県社会福祉協議会で審査を行います。相談から貸付、資金交付まで通常3～4週間程度を要します。（資金の種類によって天童市生活自立支援センターへのご登録をお願いする場合があります。）

■問合せ 天童市社会福祉協議会 地域福祉係
電話 023-654-5156

平成28年度 加齢を華麗に！さわやか健康教室

月 日	テ ー マ	内 容	講 師	定 員	会 場	持 ち 物
① 1月26日(木) 13:30~ 15:00 (90分)	①オレオレ詐欺に負けない方法 ②今からひとりでできる防災準備	【前半】天童警察署 【後半】高齢者でもできる防災準備	【前半】天童警察署生活安全課長 武田 純氏 【後半】市役所危機管理室主査 蜂谷 拓郎氏	50名	市総合福祉センター	・筆記用具
② 2月14日(火) 10:00~ 11:30 (90分)	腰痛を予防しよう！ ※山口地域の方限定となります。	腰痛予防体操	医療法人社団斗南会 ラ・フォーレ天童のぞみ	50名	山 口 公民館	・運動できる服装 ・タオル ・飲み物 ・内ズック
③ 3月2日(木) 10:00~ 11:30 (90分)	目指せマイナス5歳！ 脳とからだの若返り体操 ※蔵増地域で高齢者大学の方限定となります。 ※問い合わせは蔵増公民館へ！	・椅子体操 ・タオル体操 ・脳トレ	在宅リハビリ看護ステーション つばさ天童サテライト 理学療法士 芦 埜 達哉氏	50名	蔵 増 公民館	・運動できる服装 ・タオル ・飲み物 ・内ズック

※受講料は無料です。各講座開催の前日までにお申し込みください。

■申し込み

天童市地域包括支援センター中央

電話 023-658-8190 月曜～金曜 (8:30～17:15)

天童市地域包括支援センターめいこうえん

電話 023-664-0600 月曜～金曜 (8:30～17:15)

福祉サービス利用援助事業のご案内

福祉サービスを利用したいけれど手続き方法がわからない、日常のお金の出し入れが困難になってきたなど、日常生活に不安のある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるようにサポートします。

□利用対象者

知的障がいのある方、精神障がいのある方、高齢で判断能力が不十分な方など、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などに不安のある方。施設や病院に入所、入院している方でも利用できます。

ご本人との契約なので、契約締結能力のある方に限ります。契約内容が理解できないほど判断能力が低下されている場合は「成年後見制度」の利用をお勧めします。

□お手伝いする内容

- ・福祉サービスの利用に関する情報提供や手続き
- ・日常的な金銭の出し入れや支払い、口座振替の手続き
- ・通帳や印鑑等、大切な書類のお預かり

☆社会福祉協議会の専門員と生活支援員がお手伝いします。

□ご利用までの流れ

- ①社会福祉協議会へご相談ください。
- ②専門員が何度か訪問し、面談を行います。
- ③支援計画（内容・回数等）を作成します。
- ④ご本人・市社協・県社協と契約を結びます。
- ⑤生活支援員がお手伝いします。

□利 用 料

1回1,500円（1時間程度、交通費含む）

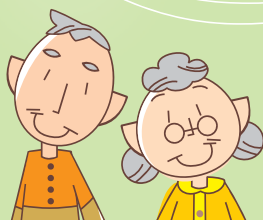
☆相談や支援計画の作成は無料です。

☆生活保護受給者は利用料が免除されます。

□ご利用に関する相談・問合せ

天童市社会福祉協議会 地域福祉係

電話 023-654-5156



〈ご利用者の声〉

- ・通帳・印鑑の預かりをお願いしたら、しまい忘れの不安がなくなりました。
- ・定期的に銀行からの払出しを代行してもらえるので助かります。
- ・一週間分ごとに分けて生活費を受け取るから、計画的に生活できるようになりました。

